#### 福島大学人間発達文化学類規程(抜粋)

## 別表2(第10条第1項)

外国人留学生履修基準表(接続・教養・問題探究・学類基礎・学類専門・卒業研究・自由選択領域)

	領 域 区 分	科目区分	開設科目等	単位	卒業要	件単位数
	识 以 区 刀			半世	必修	選択必修
			スタートアップセミナー	2	2	
		ライフマネジメント		2	2	
	接続領域	科目	健康運動科学実習	1	1	
		外国語コミュニケー ション科目	英語A ・A	1		
			英語B ・B	1		
			応用英語	1	8	
		外国語科目	英語以外の外国語基礎・	1	0	
			英語以外の外国語基礎(特設)・	1		
			英語以外の外国語応用・	1		
其		日本語科目	日本語 ~	1		
基盤教育		日本事情	日本事情 ~	2		
教	教養領域		人文科学分野の科目	2	2	9
育		学術基礎科目	社会科学分野の科目	2	2	
			自然科学分野の科目	2	2	
			キャリアモデル学習	2		
		キャリア設計科目	インターンシップ	1又は2	2	
			ワーキングスキル	1又は2		
		健康・運動科目	スポーツ実習	1		
		情報科目	情報リテラシー	2		
		問題探求科目		2	2	
	問題探求領域	自主学修プログラム		1又は2		
		問題探求セミナー	問題探求セミナー	2	2	
		基盤教	<b>う</b> 小 計		25	9
	学類基礎領域	問題探究セミナー	問題探究セミナー	2	2	
専門	学類専門領域	コース専門科目		1又は2		
教育		学際・教養科目		1~4		
自	卒業研究領域	卒業研究科目		1又は4	8	
		専門教育			10	60
É	自由選択領域	基盤教育・専門教育の領 目を超えて修得した科	各領域ごとに修得が定められた授業科 目(単位)			20
			<u></u>		35	89
		合	計		1	24
					•	

#### (注)

- 1.外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から、母語・母国語系統言語を除く1ヵ国言語で8単位修得する。
- 2.「日本事情 ~ 」は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。
- 3.要卒単位を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。

## ○福島大学行政政策学類規程(抜粋)

### 別表3 (第8条第1項、第21条第1号)

行政政策学類外国人留学生履修基準表

	領域区		科目区分	履修セ	分類	科目	要卒単位
	分			メスタ	(※1)	単位	(※4)
				_			
基	接続領	スタートアッ	スタートアップセミナー	1	必修	2	2
盤	域	プ科目					
教		ライフマネジ	キャリア形成論	1	必修	2	2
育		メント科目	健康運動科学実習	1	必修	1	1
		外国語コミュ	英語AI・AII	1~	選択必	1	8
		ニケーション			修・自由		( 9
		科目					<u> </u>  *
	教養領	外国語科目	英語BI・BII	3~		1	2)
	域		応用英語	1~		1	
			英語以外の外国語基礎Ⅰ・Ⅱ	1~		1	
			英語以外の外国語基礎 (特設)	1~		1	
			I • II				
			英語以外の外国語応用Ⅰ・Ⅱ	3~		1	
		日本語科目	日本語 I ~IV ( <b>※3</b> )	1~		1	
		日本事情	日本事情 I ~IV	1~	選択必	2	
					修・自由		
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	1~	選択必	2	2
					修・自由		
			 社会科学分野の科目	1~	選択必	2	2
					修・自由		
			自然科学分野の科目	1~	選択必	2	2
					修・自由		
		キャリア設計	キャリアモデル学習	$3\sim$	選択必	2	2
		科目			修・自由		

ı	ĺ	l	I	İ	1	ĺ	
			インターンシップ	3~	選択必	1また	
					修・自由	は2	
			ワーキングスキル	$3\sim$	選択必	1また	
					修・自由	は2	
		健康・運動科	スポーツ実習	$2\sim$	選択必	1	
		目			修・自由		
		情報科目	情報リテラシー	1~	選択必	2	
					修・自由		
	問題探	問題探究科目		1~	選択必	2	2 📙
	究領域				修・自由		
		自主学修プロ		1~	選択必	1また	
		グラム			修・自由	は2	/
		問題探究セミ	問題探究セミナーI	2	必修	2	2
		ナー					
	T	(小計)			1		34
専	専門領	学類専門科目	学類共通科目	1~	選択必	2	8
門	域				修・自由		
教			学類基礎科目	$3\sim$	選択必	2	24
育					修・自由		
			コース専門科目	3~	選択必	2	24
					修・自由		
		演習、卒業研	問題探究セミナーⅡ・Ⅲ	3 • 4	必修	2	4
		究	演習 I ~Ⅳ	5 · 6 ·	必修	2	8
				7 • 8			
			卒業研究	8	必修	4	4
	1	(小計)					72
自	自由選						18
由	択領域						
選							
択							

総計 124

(注)

※1 「必修」とは、その科目を必ず修得しなければならないことを示す。

「選択必修」とは、指定された複数の科目のうちのいずれかを選択して修得しなければならないことを示す。

「選択必修・自由」とは、「選択必修」の要卒単位数を超える分について、自由選 択領域科目として要卒単位にカウントすることができることを示す。

「自由」とは、自由選択領域科目として要卒単位にカウントすることができること を示す。

- ※2 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系言語を除く1ヶ国語で8単位、学術基礎科目各分野2単位計6単位、キャリア設計科目2単位、問題探究科目2単位、計18単位を修得した上で、更に「接続領域」の外国語コミュニケーション科目、「教養領域」の全科目、及び「問題探究領域」の問題探究科目、自主学修プログラムから9単位を修得する。
- ※3 「日本語 I  $\sim$  IV」は、選択必修または自由選択として単位に計上することができる。
- ※4 基盤教育の必修単位を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位と して計上することができる。

# 福島大学経済経営学類規程(抜粋)別表2(第8条第1項、第21条第1号)

#### 履修基準(外国人留学生)

ᄉᄑᆡ		11日区八		履修開始	1 科目	分類	æ <del>/</del> -	ж / <del>-</del>
領」	域区分	科目区分	開設科目等	セメスター	単位数	(注1-4)	要卒.	甲加
		スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	2		2	2
	接続	ニ ノココナンション・コ エリロ	キャリア形成論	1	2	必修	2	
	領域	ライフマネジメント科目	健康運動科学実習	1	1		1	
		外国語コミュニケーション科目	英語 A · A	1	1			
			英語 B · B	3	1			
			応用英語	1	1		0	
		外国語科目	英語以外の外国語基礎・	1	1	必修	8 (注6)	
			英語以外の外国語基礎(特設)・	1	1		(注0)	
			英語以外の外国語応用・	3	1			
基		日本語科目	日本語 ~	1	1			
盤	教養	日本事情	日本事情 ~ (注7)	1	2	選必	$\setminus$	
教	領域		人文科学分野の科目	1	2	必修	2	9
育		<sup>'线</sup>  学術基礎科目	社会科学分野の科目	1	2		2	(注5)
Ħ			自然科学分野の科目	1	2		2	
			キャリアモデル学習	5	2			
		キャリア設計科目	インターンシップ	3	1または2	選必	2	
			ワーキングスキル	3	1または2			
		健康·運動科目	スポーツ実習	2	1	自由	$\setminus$	
		情報科目	情報リテラシー	1	2	選必	$\setminus$	
	問題	問題探究科目		1	2	選必	2	
	探究	自主学修プログラム		1	1または2	自由		
	領域	問題探究セミナー	問題探究セミナー	2	2	必修	2	
	(合計)						3	
		学類基礎科目	リテラシー A	1	2	必修	1.	
			リテラシー B	2	2	選必	1	
		問題探究科目	問題探究セミナー (注8)	3	2	選必	2	
専			コース専門科目群	1	2	選必	3	2
門	専門		専門演習	4 ~ 6	2			
教	領域	コース専門科目	AL科目群(注9)	3	2	選必	6	3
育	マ只ょみ	1 7/3/3/14	卒業研究演習	7	2			
Ħ			卒業研究演習	8	2	必修	2	2
			特殊講義	1	2	自由		
		卒業研究	卒業研究	8	4	必修	4	
		(合計)					7	
自	由選択	自由選択科目		1	1または2		1	6
	自由選択 自由選択科目 1 1または2 1   全体 (総計)							

(注)

- 1.「選必」は同じ科目区分内で選択必修として、「自由」は自由選択として要卒単位に計上できます。
- 2.「必修」は、必修の要卒単位を超えて修得した単位を自由選択に計上できます。
- 3.「選必」は、同じ科目区分内で選択必修の要卒単位を超えて修得したものを自由選択に計上できます。
- 4.「選必」は、選択必修の要卒単位を超えて修得したものをコース専門科目として計上できます。

なお、コース専門の必要単位を満たしている場合は、自由選択に計上できます。

- 5.教養領域と問題探究領域科目については、各区分の要卒単位を満たした上、更に9単位を履修する必要があります。 なお、要卒単位を超えて修得した単位は、自由選択の単位として計上できます。
- 6.外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系統言語を除く1カ国語で8単位を修得する必要があります。なお、要卒単位(8単位)を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択に計上できます。
- 7.「日本事情 ~ 」は、選択必修または自由選択として単位に計上できます。
- 8. 留学生は問題探究セミナーロが「選必」になります。
- 9. AL(アクティブラーニング)科目とは、「卒研のための統計分析」「コーオブ演習」「海外調査」 グローバル演習(「WEA・」「JSP・・・・」)「ドイツ語実践演習・・」「ロシア語実践演習・・」「特別演習」を指します。

## ○福島大学共生システム理工学類規程(抜粋)

#### 別表 2

共生システム理工学類 履修基準表 (外国人留学生)

	領域区分	科目区分	開設科目等	履	セ	1科	卒美	<b>美要</b>
				修	メ	目	件	
				年	ス	単	必	選
				次	タ	位	修	必
					<u> </u>	数		
基	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	1	2	2	
盤		ライフマネジメント科	キャリア形成論	1	1	2	2	
教		目	健康運動科学実習	1	1	1	1	
育		外国語コミュニケーシ	英語A I ・A II	1~	1~	1	8	9
		ョン科目						
	教養領域	外国語科目	英語BI・BII	$2\sim$	3~	1		
			応用英語	1~	1~	1		
			英語以外の外国語基礎 I・Ⅱ	1~	1~	1		
			英語以外の外国語基礎(特	1~	1~	1		
			設) I ・II					
			英語以外の外国語応用 I・Ⅱ	$2\sim$	3~	1		
		日本語科目	日本語 I ~IV	1~	1~	1		
		日本事情	日本事情(I~IV)	1~	1~	2		
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	1~	1~	2	2	
			社会科学分野の科目	1~	1~	2	2	
			自然科学分野の科目	1~	1~	2	2	
		キャリア設計科目	キャリアモデル学習	$2\sim$	3~	2	2	
			インターンシップ	$2\sim$	3~	1又		7
						は2		
			ワーキングスキル	$2\sim$	3~	1又		
						は2		
		健康・運動科目	スポーツ実習	1~	2~	1		
				_	_	_	_	_

1	I I	I	I	1	I	I	l /	1 I
		情報科目	情報リテラシー	1~	1~	2		
	問題探究	問題探究科目		1~	1~	2	2	
	領域	自主学修プログラム		1~	1~	1又	/	
						は2		
		問題探究セミナー	問題探究セミナーI	1	2	2	2	
	小計						34	
専	学類共通	学類共通科目		1	1、2	2	4	
門	領域	学類基礎科目	学類基礎科目 <b>A</b>	1	1、2	2	8	
教			学類基礎科目B	1	1	2		4
育			学類基礎科目C	1	2	2		4
		学類専門科目	共生の科学Ⅲ	3	5	2	2	
	コース領	コース基礎科目(必修)		$2\sim$	3~	2	16	
	域	コース専門科目(選択必	<b>公修)</b> (注1)	$2\sim$	3~	2		24
		コース実践科目	 問題探究セミナーIIを含む	$2\sim$	3~	1又	6	4
			(注2)			は2		
	演習	演習	演習 I ・演習 II	3、	6、7	2	4	
				4				
	卒業研究	卒業研究	卒業研究Ⅰ·卒業研究Ⅱ	4	7、8	2	4	
	小計						80	
自	自由選択	領域 (注3)					10	
由								
選								
択								
全	総計						124	
体								

- ※ 「選必」とは選択必修を示す。
- ※ 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から母語・母国語系統 言語を除く1カ国語で8単位を修得する。
- % 「日本事情  $I \sim IV$ 」は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。
- ※ 卒業要件単位を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位として計上す

ることができる。

- (注1) 各コースで示されたコース専門科目(選択必修)のうち、指定の科目群からは 12単位以上取得しなければならない。
- (注2) 問題探究セミナーⅡは、4セメスターにて各コースのコース実践科目(必修) の科目として開講される。
- (注3) 学類共通領域において卒業要件を超過して修得した単位、配属されているコースのコース領域の各科目区分において選択必修の卒業要件を超過して修得した単位及 び配属されているコース以外のコースのコース領域科目の各科目区分において修得した単位は、自由選択に計上することができる。

## ○福島大学食農学類規程(抜粋)

## 別表 2

食農学類履修基準表(外国人留学生用)

			<u> </u>				
	領域区分	科目	区分	セメス	1科目単位	要卒	単位数
				ター	数	必修	選択必
							修
基盤	接続領域	スタートアップ科	スタートアップセ	1	2	2	
教育		目	ミナー				
		ライフマネジメン	キャリア形成論	1	2	2	
		卜科目	健康運動科学実習	1	1	1	
		外国語コミュニケ	英語	1~	1	8	9
		ーション科目					
	教養領域	外国語科目	英語	1~	1		
			英語以外の外国語	1~	1		
			科目				
		日本語科目	日本語	1~	1		
		日本事情	日本事情	1~	2		
		学術基礎科目	人文科学分野の科	1~	2	2	
			目				
			社会科学分野の科	1~	2	2	
			目				
			自然科学分野の科	1~	2	2	
			目				
		キャリア設計科目	キャリアモデル学	3~	2	2	
			習				
			インターンシップ	5~	1または <b>2</b>		
			ワーキングスキル	3~	1または2		
		健康・運動科目	スポーツ実習	$2\sim$	1		
		情報科目	情報リテラシー	1~	2		
	問題探究	問題探究科目		1~	2	2	

	領域	自主学習プログラ		1~	1または2		
		ム					
		問題探究セミナー	農場基礎実習Ⅱ	2	2	2	
	小計					34	
専門	専門領域	学類共通専門基礎	数理リテラシー	1~		8	3
教育		科目	農学リテラシー	1~		28	
		コース専門科目		4~		28	
		学類共通演習科目		4~		12	
		卒業研究科目		$6\sim$		9	
	小計	,				88	
	自由選択	自由選択科目				2	
	領域						
計						124	

別表3 専門教育科目名·単位数

別表3 専門教	<b>『表3</b> 専門教育科日名・単位数 					
区	分	科目名	単位数			
学類共通専門基	数理リテラシー	基礎数学	2			
礎科目		生物学	2			
		化学	2			
		統計学	2			
		物理学	2			
	農学リテラシー	農場基礎実習I	2			
		食品科学概論	2			
		農業生産学概論	2			
		- - 畜産学特別実習	1			
		生産環境科学概論	2			
		農業経営概論	2			
		基礎微生物学	2			
		栽培学汎論	2			
		食農情報処理演習	2			
		世界の食料と農業	2			

	食品安全学	2
	森林科学	2
	土壤科学	2
	農業工学	2
	畜産学概論	2
	農業経営学	2
	森林特別実習	1
学類共通専門演習	食農実践演習 I	2
	食農実践演習Ⅱ	4
	食農科学英語演習	2
	食農実践演習Ⅲ	4
コース専門科目 食品科学コース	食品機能学I	2
	食品加工学 I	2
	発酵・醸造学 I	2
	食品素材科学	2
	生物化学	2
	有機化学概論	2
	分析化学概論	2
	食品機能学Ⅱ	2
	食品加工学Ⅱ	2
	 発酵・醸造学Ⅱ	2
	食品衛生管理学	2
	食品保蔵学	2
	食品分析学	2
	 栄養機能科学	2
	食品科学実験 I	2
	食品科学実験Ⅱ	2
コース専門科目 農業生産学コー		2
z	 稲作学	2
	 蔬菜・花き園芸学	2

		果樹園芸学	2
	,	植物病理学	2
		飼料資源学	2
	ļ	応用昆虫学	2
	į	植物栄養学	2
		環境保全型農業論	2
	,	農業生産学実験・実習 I	2
	,	農地再生論	2
		病害虫管理学	2
		農業生産学実験・実習Ⅱ	2
コース専門科目生	産環境学コー	測量学	2
ス	-	測量・GIS実習	2
		水資源利用学	2
	-	里山管理論	2
	,	樹木学	2
	,	農業情報論	1
	,	農業機械学	1
		森林保護学	2
	,	農村計画学	2
		スマート農業論	2
	:	森林育成学	2
		森林利用学	2
		土壌物理学	2
	·	生産環境学実験・実習 I	2
		農業リモートセンシング	2
	ļ	土壌生態学	2
		土質力学	2
		野生動物管理学	1
		生産環境学実験・実習Ⅱ	2
			2

コース専門科目	農業経営学コー	農業経済学	2
	ス	フードシステム論	2
		農産物流通論	2
		農業政策学	2
		社会計画論	2
		農林資源経済論	2
		食品マーケティング論	2
		 協同組合学	2
		環境経済学	2
		│ 農業経営学演習Ⅰ	4
		アグリビジネス論	2
		農業経営学演習Ⅱ	4
卒業研究科目		卒業研究基礎演習	1
		 卒業研究演習 I	2
		 卒業研究演習Ⅱ	2
		卒業論文(4)	4